



Q 父の介護のため
介護休業を取
りたいと思っていま
すが、93日しか取
れな

A 育児・介護休業法により、介
護休業は介護を必要とする
家族1人につき、
通算93日まで原則1回
に限り取得できます。
介護のための所定労

働時間の短縮措置(①所定労働時間の短縮措
置②フレックスタイム
制③始業・終業時刻の
繰り上げ・繰り下げなど)
は介護休業と通算して93日の範囲内で可能となっています。

そのほか、要介護状態にある家族の世話のための介護休暇(1年以内に5日まで)、対象家族が複数の場合は10日まで)▽時間外労働の制限(1年間150時間、1ヶ月24時間まで)▽深夜業の制限などがあります。詳細は鳥取労働局雇用環境・均等室へ。

仕事と介護を両立したい

働時間の短縮措置(①所定労働時間の短縮措置②フレックスタイム制③始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げなど)は介護休業と通算して93日の範囲内で可能となっています。

そのほか、要介護状態にある家族の世話のための介護休暇(1年以内に5日まで)、対象家族が複数の場合は10日まで)▽時間外労働の制限(1年間150時間、1ヶ月24時間まで)▽深夜業の制限などがあります。詳細は鳥取労働局雇用環境・均等室へ。

上の制度を導入している会社もあるので、人事労務担当者に育児・介護休業規程の内容を尋ねてください。

来年1月1日には改正育児・介護休業法が施行されます。

主な改正内容は▽介護休業の分割取得が可能▽介護のための所定労働時間短縮措置は介護休業とは別に、利用開始から3年の間で2回以上の利用が可能▽介護休暇の半日単位の取得が可能▽残業免除の新設▽有期契約者の介護休業の取得要件の緩和などです。

鳥取労働局雇用環境・均等室 電話 0857-29-1709